

電気通信設備標準設計図集

令和 3年 3月

ネクセリア東日本株式会社

第1章 目的および適用

1-1 目 的

この電気通信設備標準設計図集（以下「標準図集」という。）はネクセリア東日本株式会社（以下「会社」という。）が建設し管理する商業施設の電気通信設備を標準化し、電気通信設備工事の設計・および施工における業務の省力化を目的とする。

1-2 適 用

本標準図集は特殊な設計条件の電気通信設備を除いて、会社が設置する全て電気通信設備に適用する。

第2章 標準図集の構成

2-1 基本的な考え方

本標準図集は電気通信設備の設置方法、構造形状などを記載し電気通信設備の設計図作成に必要な図面が取り出せる。各設備の詳細内容に関しては、「建築設備設計基準」および「公共建築工事標準仕様書」、「標準仕様書」等に従うものとする。

なお、本設計図集の結線図、外形図および寸法等は全て参考とする。

2-2 図集の構成

(1) 標準図

標準的な設置方法、構造形状などを記載した図面をいい、主に次に示す内容とする。

- 1) 機器外形参考図 機器の標準的な形状及び構成等を記載した図面
(外形姿図、単線結線図、回路図等)
- 2) 標準配置図例(屋内) 屋内における標準的な機器の配置位置等を記載した図面
(電気室配列図等)
- 3) 標準配置図例(屋外) 屋外における標準的な機器の配置位置を記載した図面
(設置図等)

(2) 作成例図

図面を作成するうえでの作成例を記載した図面をいい、主に次に示す内容とする。

- 1) 機器外形参考図例 機器のシステム系統及び配線系統等の作成例を記載した図面
(システム図、配線系統図等)

(3) 凡例

受変電設備単線結線図及び自家発電単線結線図における凡例は、次に示す内容とする。

記号	名 称	記号	名 称
Ⓐ	電流計 A	DT-MC	双投形電磁接触器
Ⓥ	電圧計 V	DT-SW	双投形負荷開閉器
Ⓦ	電力計 W	MC	電磁接触器
Ⓕ	周波数計	U <	不足電圧継電器 UVR
Wh	電力量計 WH	I ≡ >	地絡過電流継電器 OCG
Ⓞ φ	力率計 PF	I ≡ >	地絡過電流継電器(方向性) DGR
PF	電力ヒューズ	I >	過電流継電器 OCR
EF	包装ヒューズ	Ⓖ	交流発電機 G
F	ヒューズ	MCCB	配線用遮断器
CT	計器用変流器	LA	避雷器
VT	計器用変圧器	APFC	力率調整装置
VCT	計器用変圧変流器	SC	コンデンサ
ZCT	零相変流器	SR	リアクトル
CTT	電流試験端子	Ⓦ Ⓕ	ホワイトランプ (通電確認用)
VTT	電圧試験端子	83R・83G	電源切替器
PAS	高圧気中負荷開閉器	84G	電圧継電器
DS	断路器	51	過電流継電器(サーマル式)
VCB	真空遮断器	EX	励磁機
LBS	高圧負荷開閉器	AVR	自動電圧調整器

第3章

3-1 基本的な設備規模の決定

STEP1

商業施設に自家発電設備設置の有無を判断する。

STEP2

自家発電設備を設置するにあたり、非常用負荷の規模を決定する。

STEP3

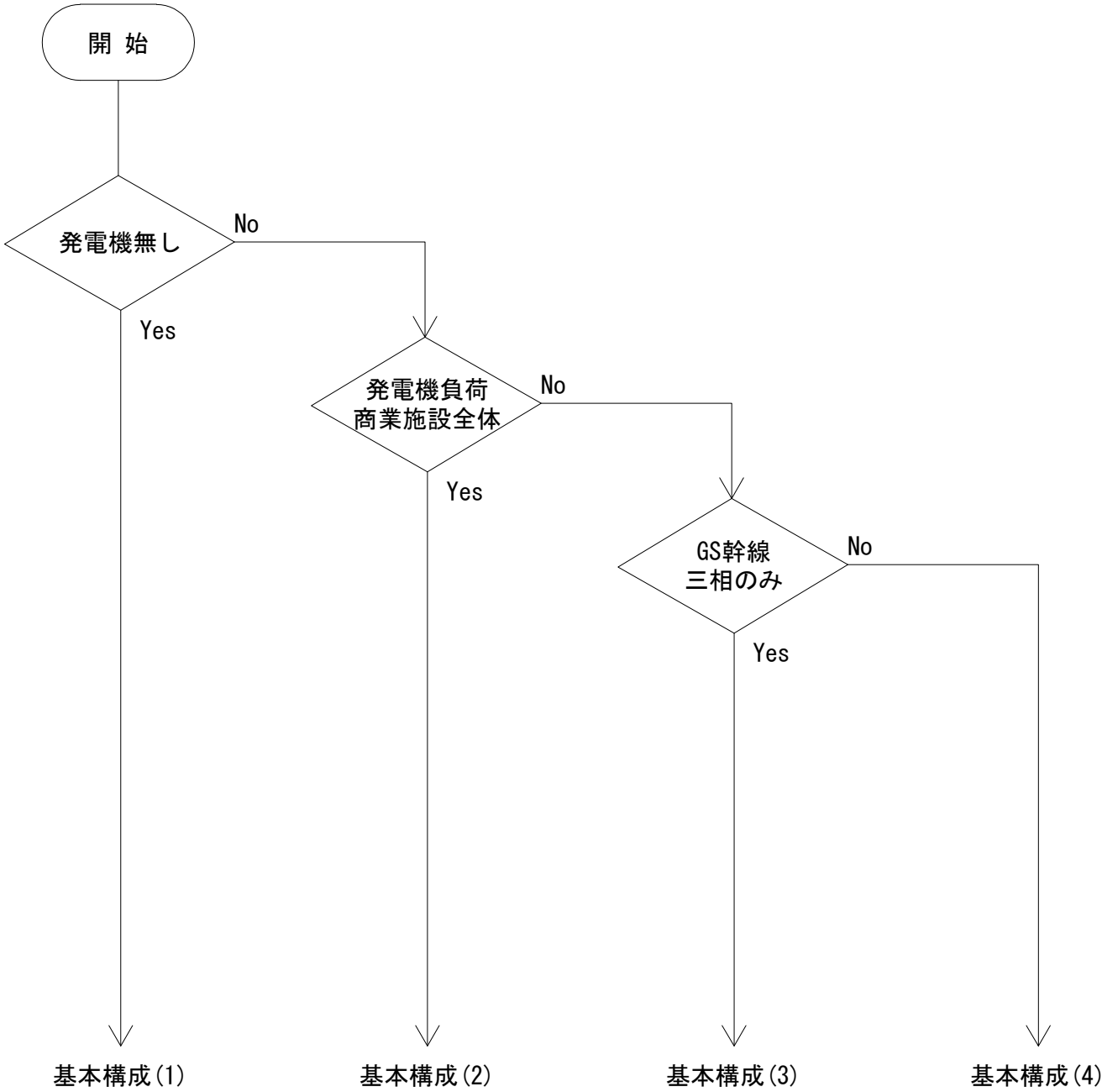
自家発電設備の設置が給油所のみの場合、基本的にその建屋近傍に設置する。

低圧非常動力電灯盤の、給電方式を決定する。

STEP4

設備規模毎の基本的な単線結線図の組み合わせは下表による。

図面番号	基本構成(1)	基本構成(2)	基本構成(3)	基本構成(4)
A-01 or 02	—	○	—	—
A-03 or 04	—	—	○	○
A-05 or 06	○	—	—	—
A-07	—	○	—	—
A-08	—	—	○	—
A-09	○	—	—	—
A-10	—	—	○	○



総 目 次

図面番号	図 面 名	備 考
A	受配電設備	
B	自家発電設備	
C	遠方監視計測設備	